



■介護福祉士養成校の学生さんへフォーカス！
【吉川福祉専門学校の学生さんのインタビュー】



- 質問：①吉川福祉専門学校に入学したきっかけは？
②学校の授業で印象に残っている授業は？
③将来の夢は？



なかむら たくみ
中村 匠さん

- ① 駅からも近く、通っていた高校での評判も良かったからです。
② 介護過程の授業です。介護計画や介護方法の作成はとても難しいですが、出来た時の達成感や満足感があります。
③ ケアマネジャーの資格を取得したいです。利用者さん一人ひとりが快適な生活を送れるよう、状況に応じたケアプランを作成できる人になりたいです。

- ① 施設にいる祖母の楽しそうな姿を見たのが介護に興味を持ったきっかけです。吉川福祉を選んだ理由は、自宅からも通いやすく、学校を見学した際に授業の様子などを知ることができ、我が家のような安心感を得られたからです(笑)
② 生活支援技術の授業です。専門的技術を丁寧に教えてもらえ、毎回成長していることが実感できていることです。
③ 将来の夢は施設長になることです！利用者さんのニーズに沿った施設を作れたらいいなあ〜と思っています。



みやもと いぶき
宮本 息吹さん

【訂正とお詫び】

令和5年6月発行号に「No.74」と表記してしまいましたが、正しくは「No.73」でした。
訂正してお詫びいたします。



■ 広告募集のご案内 ■

埼玉県介護福祉士会の機関誌「ラポール」では、皆様が活躍されている団体や法人、職場の「広告掲載」をさせて頂いております。職場の紹介や埼玉県内の介護福祉士への応援メッセージなどにご活用ください。

大きさは「名刺サイズ」になり、内容は基本的に自由ですが、「求人掲載」は出来ませんので、ご了承願います。
区画：2,000円 複数区画の利用も可能です！

掲載をご検討の方は、メールにてご連絡ください。お待ちしております。

お問い合わせ
⇒ info@saitama-kaigo.org



【編集後記】 子供の通っている小学校の空き教室では、60歳～80歳の方々が中心となって地域を支える組織が活動しています。私もお年寄りから子供たちまでが一緒に協力して生活出来る地域作りに協力していきます。9月はアルツハイマー月間です（老人の日は9月15日、アルツハイマーデーは9月21日）、専門職として認知症に関しての理解を広げる活動も進めていきたいと思ひます。 広報担当：H



発行者／一般社団法人 埼玉県介護福祉士会
〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目
266-3 シンワKIビル
TEL 048-658-8869
FAX 048-611-7830
URL <http://saitama-kaigo.org/>



令和5年9月発行



吉川福祉専門学校
(左から)
なかむら たくみ
中村 匠さん
みやもと いぶき
宮本 息吹さん

【介護福祉士養成校 シリーズ第4弾】

県内の介護福祉士の養成校の学生さんにスポットをあてて皆様へご紹介させていただきます。今回は吉川市にあります、吉川福祉専門学校へお邪魔しました。先生との距離が近く、アットホームな校風で、楽しいスクールライフを送っている雰囲気が印象的でした。 撮影：渋谷 博道（介護福祉士）

埼玉県介護福祉士会 会長より



【会長 町田 晴美】



会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、6月24日(土)に令和5年度定時会員総会と黒澤貞夫先生による「介護福祉士の専門性について」記念講演を開催できました。多忙の中参加していただいた会員の皆様、またご都合が悪く欠席された会員の皆様は、「委任状」のご提出をしていただいたことに心から感謝申し上げます。

令和5年度定時会員総会は、会員の皆様のご協力により滞りなく終了いたしました。当該の提出議案は、別紙の通り決議されましたのでご報告いたします。

なお、この会員総会において会長に再任されました町田晴美です。前年度までは、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、会の活動を自粛・縮小せざるを得ない状況でありましたが、今年度より会の活動を少しずつではありますが、広げていきたいと思っています。会員の皆様も研修及び事業などに参加し自己研鑽をし、その専門性を地域福祉のために発揮していただければ幸いです。皆様には引き続きご協力をお願い申し上げます。

組織強化委員会より



令和5年度 第1回 楽集会開催報告

埼玉県介護福祉士会主催「令和5年度第1回楽集会」が開催されました。(令和5年7月22日(土) 14:00~16:00 参加者25名)

第1回目は「外国人介護士の育成を考える楽集会」として、2017年度に在留資格「介護」が運用開始された直後より多くの外国人留学生を受け入れている関東福祉専門学校の生方薫先生を講師としてお迎えし学習交流会を開催しました

今回は、在留資格「介護」や特定技能や技能実習生を中心に多くの外国人の育成を担当する指導者層の方が多く参加されました。

前半は日常的に留学生に接している生方先生ならではの視点で「留学生が見る日本」や「日本語指導の実際」「多様な文化や価値観を知り、尊重すること」について多くの知見やヒントを得る講義でした。後半は「日本語課題」と「育成課題」についてグループディスカッションを行いました。実践課題や取り組みについて活発な意見交換が行われました。「丁寧で優しい言葉遣いの日本語を話すよう心がける」「多様な価値観を受容する」「国籍を問わず、まずは円滑な人間関係を構築していくことが重要」といった内容が話されていました。今後もニーズが高まる外国人介護士について、埼玉県介護福祉士会としても引き続きフォローアップしていければと考えています。

改めて、楽集会は「会員・非会員問わず集まって楽しく学習をしましょう」をコンセプトにした埼玉県介護福祉士会のオリジナルコンテンツです。今回のように事業所を超えて共通テーマについて学び・対話することで多くの気づきを得ることが出来ます。また、介護福祉士の仲間と交流をすることで、広い視野や人脈を得ることも期待できます。今回も多くの名刺交換がされ、今後の交流にも繋がる良い機会となりました。今後も業界の課題とニーズを捉えたテーマについて気楽に交流のできる場を提供していきます。会員の皆様におかれましては、職場内の非会員の方も一緒に誘って頂き、介護福祉士会を体験的に利用する機会としていただければと思います。

令和5年度 第2回楽集会

日時：11月25日(土) 14:00~16:00
 テーマ：「介護職員の早期離職を防止、定着支援を考える楽集会」
 詳細：決定し次第ホームページ等で周知をします
 ふるってご参加ください。



連載「介護における専門性」②

今年度は、浦和大学名誉教授でいらっしゃいます、黒澤 貞夫氏に「介護における専門性」をテーマに全3回の連載記事をお願いしております。



黒澤 貞夫氏のプロフィール

日本大学卒業、厚生省(現・厚生労働省勤務)、国立身体障害者リハビリテーションセンター指導課長・相談判定課長、国立伊東重度障害者センター所長、東京都豊島区率特別養護老人ホーム・高齢者在宅サービスセンター施設長、岡山県立大学保健福祉学部教授、浦和短期大学教授、弘前福祉短期大学学長、浦和大学学長を歴任。現在は、日本生活支援学会会長を務める(注：勤務先は当時の名称)。主な著書に『生活支援学の構想—その理論と実践の統合を目指して』(2006年：川島書店)、『ICFを取り入れた介護過程の展開』(共著：2007年：建帛社)、『人間科学的生活支援論』

介護における専門性の第2回である。今回は専門性のエビデンス(根拠)となるものは何かについて話をす。まず専門性とは一般に科学的思考と方法をもって研究あるいは実践することと考える。このことは物理学や医学といった自然科学が人々の脳裏に浮かぶであろう。一方介護の専門性については明確なエビデンスをもてないできた。その理由の一つに「客観性」がある。客観性とはすべての人が納得せざるを得ない確かなものを示すこととされてきた。この条件を満たすものに自然科学の数量的エビデンスがある。この自然科学の源流となったガリレイ(1564—1642)の落下の法則やニュートン(1642—1727)の万有引力の法則等いわゆる自然の数学化である。さらに現代におけるデジタル社会の到来である。私はこのような時代であるからこそ、ヒューマンズ(人間主義)に基づく介護の専門性を確立し世に示すことなのである。すなわち人間のよりよく“生きること”について向かい合い、支援することである。

さて介護は利用者の尊厳が保持され主体性に基づく自己決定を尊重して実践している。これは人間社会が到達した人権や価値である。我が国は、これらの思想に基づいて法律を制定し制度を用意している。この法や制度は国民の願望を実現しているもので「客観性」を有している。すなわち介護の専門性はこの客観性をエビデンスとしている。そしてここにあげた人権や価値の思想は人類の歴史・文化のうえに創られた英知の資産なのである。さらに介護の専門性は関連する多職種と有機的に連携していくことで総合的に構成される。

次回は介護福祉士が介護の場面における利用者への気遣いや支え合いの人間関係についていかなる専門性が問われるかについて語ることにする。

お知らせ(介護の日セミナー)

11月11日の「介護の日」に合わせ、埼玉県介護福祉士会では黒澤貞夫氏によるセミナーを開催いたします。

日時：令和5年11月11日(土) 10:00~12:00
 方法：ZOOMにてオンライン開催
 内容：「介護福祉士の専門性について」～埼玉県介護福祉士会に求められているもの～
 講師：黒澤 貞夫氏(プロフィールは頁の上側に記載)
 申し込み方法：右のQRコードからご入力ください。

QRコードはこちら

